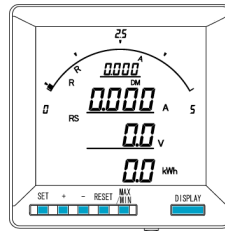


電子式カラーマルチメータ
XCR2-110シリーズ
(絶縁監視機能付)
取扱説明書



取扱説明書について
この取扱説明書は簡易版となっています。
詳細の取扱説明書については、ハカルプラス
Webサイトからダウンロードできます。
URL: www.hakaru.jp

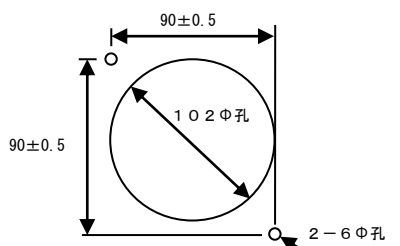
⚠️ ご注意

- ◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
- ◇本体を分解、改造しないで下さい。
- ◇本体に雨水等が直接かからないようにして下さい。
- ◇本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとって下さい。
- ◇汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとって下さい。
- ◇ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。
- ◇本体内にゴミ等が入る恐れがある作業を行なう場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
- ◇本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵埃の多い場所へ設置しないで下さい。
- ◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
- ◇最大入力電圧値・電流値以上の入力を加えないで下さい。
- ◇補助電源が停電時は表示が消え、出力が0になります。
- ◇活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険があります。
- ◇活線状態ではV T 2次側からの入力線は決してショート(短絡)しないで下さい。
- ◇通信線、アナログ出力は動力ケーブル、高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って設置して下さい。
- ◇電圧入力端子のいずれかの端子はアースに接地するようにして下さい。
- ◇本説明書には、オプション機能(御発注時の選択機能)もあわせて説明しています。搭載していない機能は設定無効または、設定できませんので、御考慮いただきお読みいただきますようお願いいたします。
- ◇製品、及び、説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。御了承ください。

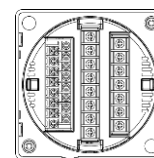
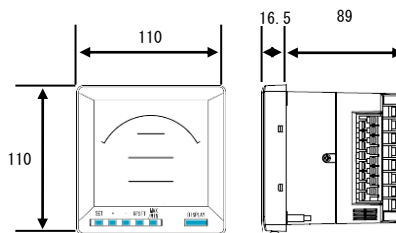
取付のしかた

盤穴あけ寸法は以下のとおりです。

また、前面パネルの下部に、設定値メンテナンス用のコネクタがあります。このため、メータの下部は50mm以上あけていただきますようお願いいたします。



盤穴あけ寸法 (正面から見た図)

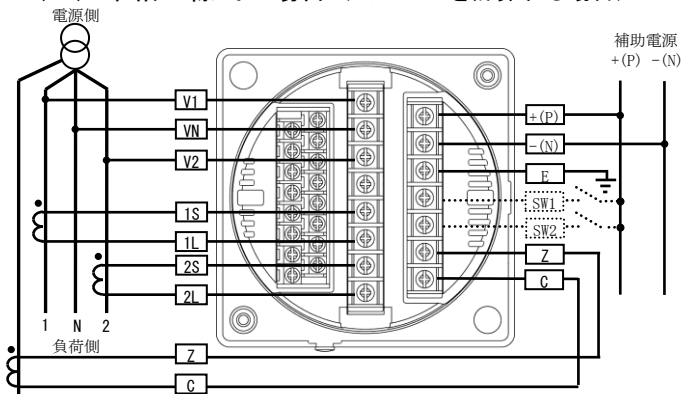


サイズ	端子幅
M4	8.6 ± 0.5mm
M3	6.4 ± 0.5mm

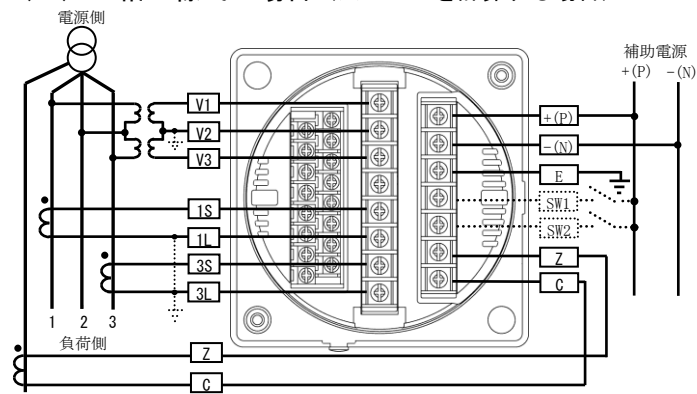
端子台の寸法 (端子カバー付)

接続方法（例）

(1) 単相 3 線式の場合（※ I o r を計算する場合）

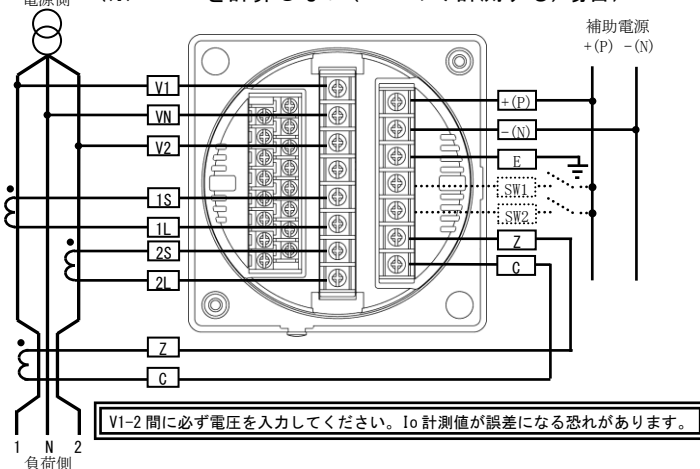


(2) 三相 3 線式の場合（※ I o r を計算する場合）



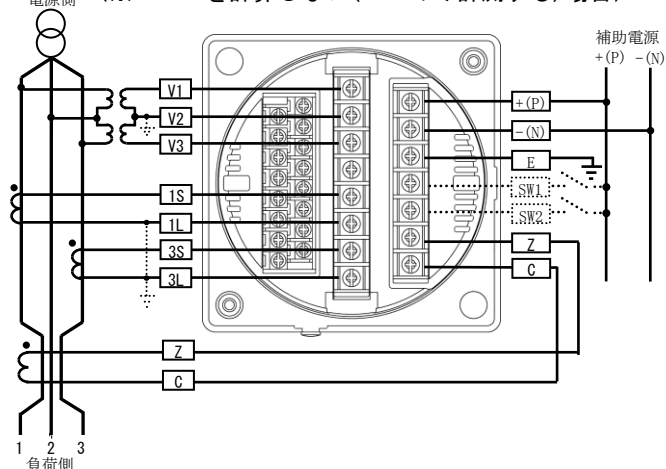
(3) 単相 3 線式の場合

（※ I o r を計算しない (I o のみ計測する) 場合）

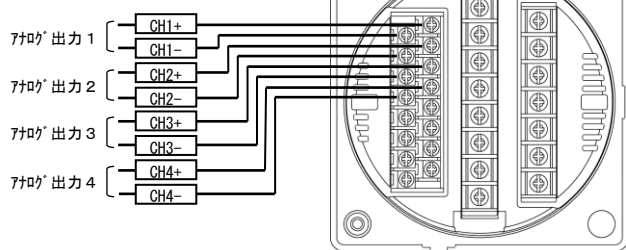


(4) 三相 3 線式の場合

（※ I o r を計算しない (I o のみ計測する) 場合）

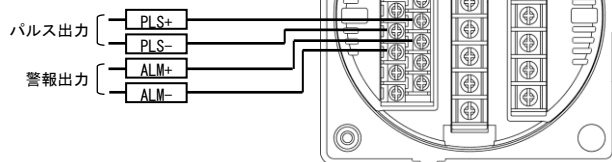


(5) アナログ出力の場合

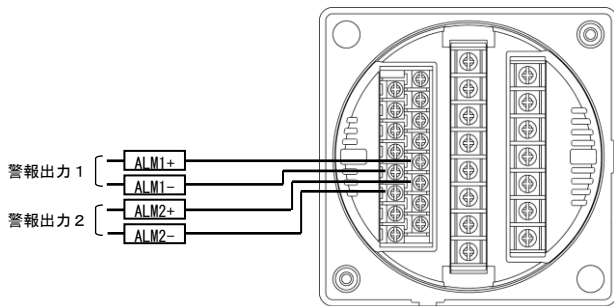


アナログ出力の-（マイナス）側は、内部で共通（接続）になっています。

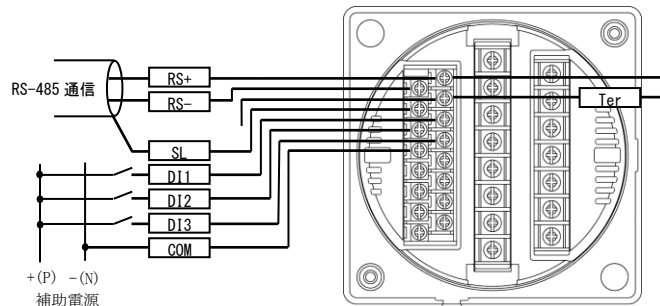
(6) ハルス出力+警報出力の場合



(7) 警報出力 2 点の場合



(8) RS-485 通信の場合

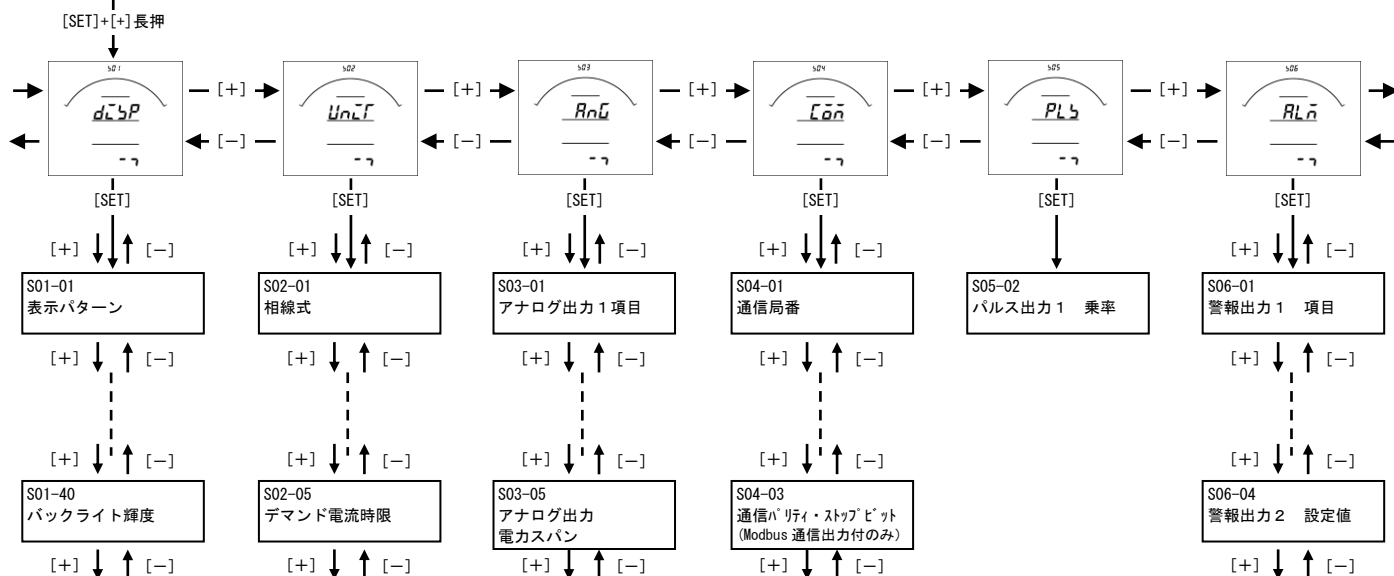


RS+, Ter 端子をショートすることによりターミネータが内部で接続できます

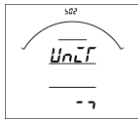
設定フロー



計測画面を表示している状態で、[SET]と[+]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。
どの画面からでも。[DISPLAY]キーを押すと、計測画面に戻ります。

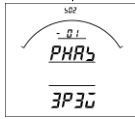


計測関係の設定のしかた



[SET]

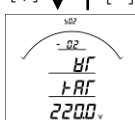
[+] ↓ ↑ [-]



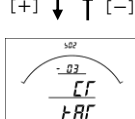
[+] ↓ ↑ [-]



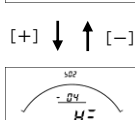
[+] ↓ ↑ [-]



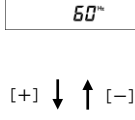
[+] ↓ ↑ [-]



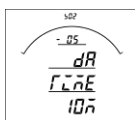
[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]

S02-01: 相線式

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

※(単相3線・三相3線共通仕様のみ変更可能)

設定値

表示	設定値
1P3W	単相3線
3P3W	三相3線

S02-07: 電圧入力定格

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

※単相3線(110-220V)の場合は、110Vを選択してください。

設定値

表示	設定値
110V	110V
220V	220V

S02-02: VT一次側定格値

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[MAX/MIN]を押し、4桁、3桁を変更します。
- ④[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

VT一次側定格	設定値
	110V
	220V
	440V

S02-03: CT一次側定格値

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[MAX/MIN]を押し、4桁、3桁を変更します。
- ④[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値

CT一次側定格	設定値
	5A
	10A
	15A
	20A
	25A
	30A
	40A
	50A
	60A
	75A
	80A
	100A
	120A
	150A
	200A
	250A
	300A
	400A
	500A
	600A
	750A
	800A
	1000A
	1200A
	1500A
	2000A
	2500A
	3000A
	4000A
	4500A
	5000A
	6000A
	7500A
	8000A

S02-04: 使用周波数

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	設定値
60	60Hz
50	50Hz

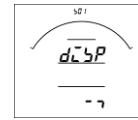
S02-05: デマンド電流時限

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	時限	表示	時限
0S	瞬時	5M	5分
10S	10秒	6M	6分
20S	20秒	7M	7分
30S	30秒	8M	8分
40S	40秒	9M	9分
50S	50秒	10M	10分
1M	1分	15M	15分
2M	2分	20M	20分
3M	3分	25M	25分
4M	4分	30M	30分

表示関係の設定のしかた

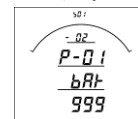


[SET]

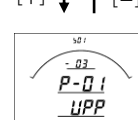
[+] ↓ ↑ [-]



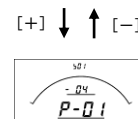
[+] ↓ ↑ [-]



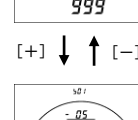
[+] ↓ ↑ [-]



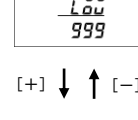
[+] ↓ ↑ [-]



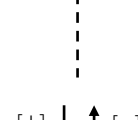
[+] ↓ ↑ [-]



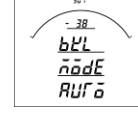
[+] ↓ ↑ [-]



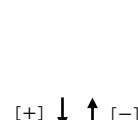
[+] ↓ ↑ [-]



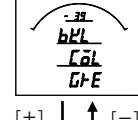
[+] ↓ ↑ [-]



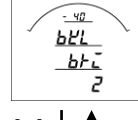
[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]

S01-01: 表示パターン設定

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

S01-02: 表示任意設定P1パー 1ページ目 (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。)

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

S01-03: 表示任意設定P1上段 1ページ目 (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。)

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

S01-04: 表示任意設定P1中段 1ページ目 (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。)

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

S01-05: 表示任意設定P1下段 1ページ目 (表示パターンを[P-00]に設定した場合、表示します。)

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

この間に表示任意設定の2ページ目～9ページ目までの各段の設定画面が表示されます。
設定方法は1ページ目(S01-02～S01-05)と同じです。

S01-38: バックライト動作

設定方法

- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	設定値
AUTO	自動消灯
ON	点灯
OFF	消灯

S01-39: バックライト色設定

設定方法

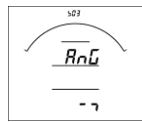
- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、点灯色(緑/橙)を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

S01-40: バックライト輝度

設定方法

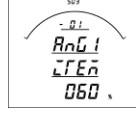
- ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
- ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

アナログ出力関係の設定のしかた



[SET]

[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]

S03-01: アナログ出力1 項目

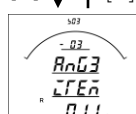
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

S03-02: アナログ出力2 項目

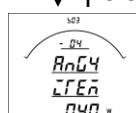
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

S03-03: アナログ出力3 項目

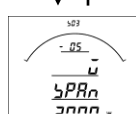
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



[+] ↓ ↑ [-]

S03-04: アナログ出力4 項目

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

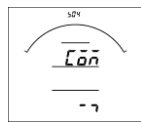


[+] ↓ ↑ [-]

S03-05: アナログ出力 電力スパン
(一次側の値で設定。定格の50%~125%の範囲で設定可能)

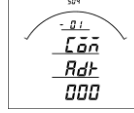
設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値の4桁目が点滅します)
⑧[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑨[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

通信関係の設定のしかた (RS-485通信出力付)



[SET]

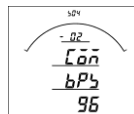
[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]

S04-01: RS-485通信 通信局番
(000~250の範囲で、10進数で設定)

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)



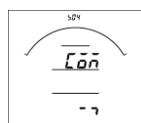
[+] ↓ ↑ [-]

S04-02: RS-485通信 通信速度

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

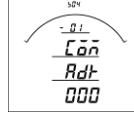
表示	通信速度
12	1200BPS
24	2400BPS
48	4800BPS
96	9600BPS
192	19200BPS

通信関係の設定のしかた (Modbus通信出力付)



[SET]

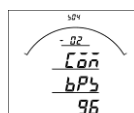
[+] ↓ ↑ [-]



[+] ↓ ↑ [-]

S04-01: Modbus通信 通信局番
(000~250の範囲で、10進数で設定)

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値の1桁目が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値の2桁目が点滅します)
④[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑤[SET]を押します。(下段の設定値の3桁目が点滅します)
⑥[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
⑦[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

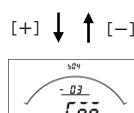


[+] ↓ ↑ [-]

S04-02: Modbus通信 通信速度

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	通信速度
12	1200BPS
24	2400BPS
48	4800BPS
96	9600BPS
192	19200BPS



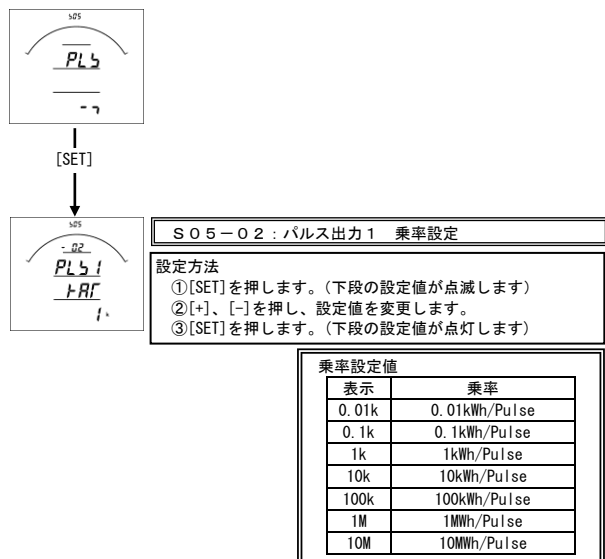
[+] ↓ ↑ [-]

S04-03: Modbus通信 パリティ・ストップビット

設定方法
①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)
②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。
③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	パリティ・ストップビット
N-1	無・1
E-1	偶数・1
O-1	奇数・1
N-2	無・2
E-2	偶数・2
O-2	奇数・2

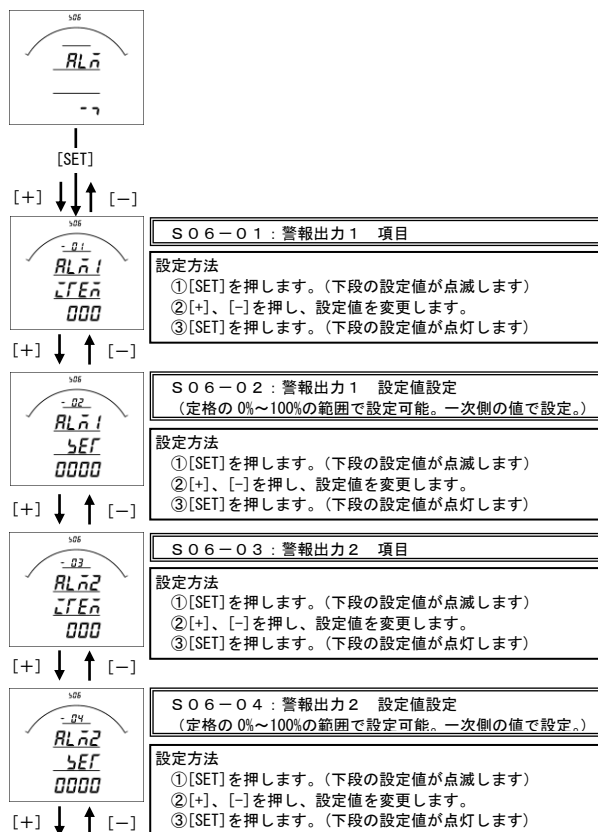
パルス出力関係の設定のしかた



注意

パルス出力定数の設定は、12000 パルス／1時間以下になるように設定してください(この値を超えて設定した場合、誤差になる恐れがあります)。

警報出力関係の設定のしかた



設定項目一覧

設定番号	設定項目	初期値	記載頁
S01-01	表示パターン	P-01	4P
S01-02	表示パターン任意設定 P 1 バージ	999 (END)	4P
S01-03	表示パターン任意設定 P 1 上段	999 (END)	4P
S01-04	表示パターン任意設定 P 1 中段	999 (END)	4P
S01-05	表示パターン任意設定 P 1 下段	999 (END)	4P
S01-06	表示パターン任意設定 P 2 バージ	999 (END)	4P
S01-07	表示パターン任意設定 P 2 上段	999 (END)	4P
S01-08	表示パターン任意設定 P 2 中段	999 (END)	4P
S01-09	表示パターン任意設定 P 2 下段	999 (END)	4P
S01-10	表示パターン任意設定 P 3 バージ	999 (END)	4P
S01-11	表示パターン任意設定 P 3 上段	999 (END)	4P
S01-12	表示パターン任意設定 P 3 中段	999 (END)	4P
S01-13	表示パターン任意設定 P 3 下段	999 (END)	4P
S01-14	表示パターン任意設定 P 4 バージ	999 (END)	4P
S01-15	表示パターン任意設定 P 4 上段	999 (END)	4P
S01-16	表示パターン任意設定 P 4 中段	999 (END)	4P
S01-17	表示パターン任意設定 P 4 下段	999 (END)	4P
S01-18	表示パターン任意設定 P 5 バージ	999 (END)	4P
S01-19	表示パターン任意設定 P 5 上段	999 (END)	4P
S01-20	表示パターン任意設定 P 5 中段	999 (END)	4P
S01-21	表示パターン任意設定 P 5 下段	999 (END)	4P
S01-22	表示パターン任意設定 P 6 バージ	999 (END)	4P
S01-23	表示パターン任意設定 P 6 上段	999 (END)	4P
S01-24	表示パターン任意設定 P 6 中段	999 (END)	4P
S01-25	表示パターン任意設定 P 6 下段	999 (END)	4P
S01-26	表示パターン任意設定 P 7 バージ	999 (END)	4P
S01-27	表示パターン任意設定 P 7 上段	999 (END)	4P
S01-28	表示パターン任意設定 P 7 中段	999 (END)	4P
S01-29	表示パターン任意設定 P 7 下段	999 (END)	4P
S01-30	表示パターン任意設定 P 8 バージ	999 (END)	4P
S01-31	表示パターン任意設定 P 8 上段	999 (END)	4P
S01-32	表示パターン任意設定 P 8 中段	999 (END)	4P
S01-33	表示パターン任意設定 P 8 下段	999 (END)	4P
S01-34	表示パターン任意設定 P 9 バージ	999 (END)	4P
S01-35	表示パターン任意設定 P 9 上段	999 (END)	4P
S01-36	表示パターン任意設定 P 9 中段	999 (END)	4P
S01-37	表示パターン任意設定 P 9 下段	999 (END)	4P
S01-38	バックライト 点灯動作	自動消灯	4P
S01-39	バックライト 色	緑	4P
S01-40	バックライト 輝度調整	2	4P
S02-01	相線式	三相 3 線	4P
S02-07	電圧入力定格	220V	4P
S02-02	V T 一次側定格値	220.0V	4P
S02-03	C T 一次側定格値	5A	4P
S02-04	使用周波数	60Hz	4P
S02-05	デマンド電流時限	10 分	4P
S03-01	アナログ出力 1 項目	電流 R	5P
S03-02	アナログ出力 2 項目	デマンド電流 R	5P
S03-03	アナログ出力 3 項目	線間電圧 RS	5P
S03-04	アナログ出力 4 項目	I o	5P
S03-05	アナログ出力 電力スパン	2000W	5P
S04-01	RS-485 通信局番	000	5P
S04-02	RS-485 通信速度	9600BPS	5P
S04-01	Modbus 通信局番	000	5P
S04-02	Modbus 通信速度	9600BPS	5P
S04-03	Modbus パリティ・ストップビット	無・1	5P
S05-02	パルス 1 乗率	1kWh/Pulse	6P
S06-01	警報出力 1 項目	無	6P
S06-02	警報出力 1 設定値	0	6P
S06-03	警報出力 2 項目	無	6P
S06-04	警報出力 2 設定値	0	6P

設定についての注意事項

本メータでは、下記設定値を変更すると、他の設定値を強制的に初期化します。
下記記載の設定値を変更した場合は、「初期化される設定値」を再設定してください。

影響を与える設定値		初期化される設定値			
設定番号	設定項目	基本操作設定		拡張操作設定	
S02-01	相線式	S01-01	表示パターン設定値	S11-03	線間電圧表示点減H(予定指針付)
		S01-02~37	表示パターン任意設定 (P 1~P 9)	S11-04	線間電圧表示点減L(予定指針付)
		S02-07	電圧入力定格	S11-05	電力表示点減H(予定指針付)
		S02-02	V T一次側定格値	S11-06	電力表示点減L(予定指針付)
		S03-01	アナログ出力 1 項目	S16-02	バーグラフ線間電圧最大目盛
		S03-02	アナログ出力 2 項目	S16-04	バーグラフ零相電圧最大目盛
		S03-03	アナログ出力 3 項目		
		S03-04	アナログ出力 4 項目		
		S03-05	アナログ出力 電力スパン		
		S06-01	警報出力 1 項目		
		S06-02	警報出力 1 設定値		
		S06-03	警報出力 2 項目		
S02-02	V T一次側定格値	S03-05	アナログ出力 電力スパン	S11-03	線間電圧表示点減H(予定指針付)
		S06-02	警報出力 1 設定値	S11-04	線間電圧表示点減L(予定指針付)
		S06-04	警報出力 2 設定値	S11-05	電力表示点減H(予定指針付)
				S11-06	電力表示点減L(予定指針付)
S02-03	C T一次側定格値			S16-02	バーグラフ線間電圧最大目盛
				S16-04	バーグラフ零相電圧最大目盛
		S03-05	アナログ出力 電力スパン	S11-01	電流表示点減H(予定指針付)
		S06-02	警報出力 1 設定値	S11-02	電流表示点減L(予定指針付)
		S06-04	警報出力 2 設定値	S11-05	電力表示点減H(予定指針付)
				S11-06	電力表示点減L(予定指針付)
				S11-13	デマンド電流表示点減H(予定指針付)
				S11-14	デマンド電流表示点減L(予定指針付)
S06-01	警報出力 1 項目	S06-02	警報出力 1 設定値	S16-01	バーグラフ電流最大目盛
S06-03	警報出力 2 項目	S06-04	警報出力 2 設定値	S16-04	バーグラフ電力最大目盛

設定コード一覧

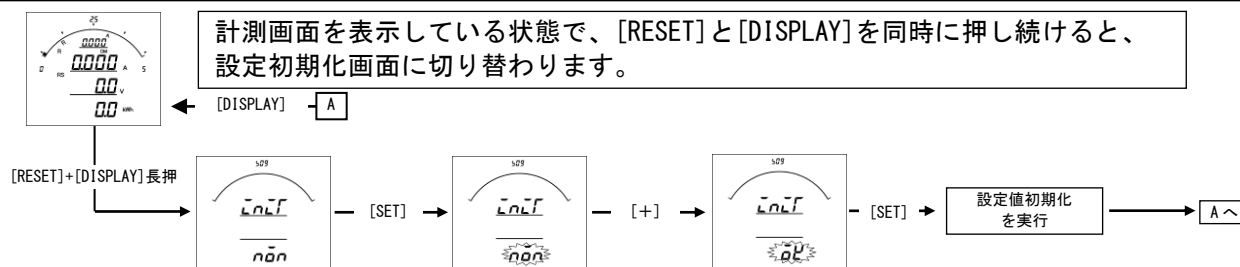
(1) 単相3線の場合

番号	項目	バーグラフ表示	ディジタル表示上段	ディジタル表示中段	ディジタル表示下段	アナログ出力	パルス出力	警報出力	RS-485	
									各種仕様	Modbus
000	無	○	○	○	○	○	○	○		
010	電流	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)		
011	1相電流	○	○	○	○	○		○	○	○
012	N相電流	○	○	○	○	○		○	○	○
013	2相電流	○	○	○	○	○		○	○	○
020	線間電圧	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)		
021	1-N線間電圧	○	○	○	○	○		○	○	○
022	2-N線間電圧	○	○	○	○	○		○	○	○
023	1-2線間電圧	○	○	○	○	○		○	○	○
040	電力(+)	○				○				
041	電力(+/-)	○	○	○	○	○		○	○	○
042	電力(-)					○				
080	デマンド電流	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	○ (最大相)	
081	1相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○	○
082	N相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○	○
083	2相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○	○
090	最大デマンド電流		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)			○ (最大相)	
091	1相最大デマンド電流		○	○	○	○			○	○
092	N相最大デマンド電流		○	○	○	○			○	○
093	2相最大デマンド電流		○	○	○	○			○	○
171	電力量 受電				○		○		○	○
220	I _o		○	○	○	○		○	○	○
230	I _o (最大)		○	○	○	○			○	○
240	I _{o r}		○	○	○	○		○	○	○
250	I _{o r} (最大)		○	○	○	○			○	○
999	終了コード (ENDコード)	○	○	○	○					

(2) 三相3線の場合

番号	項目	バーグラフ 表示	ディジタル 表示上段	ディジタル 表示中段	ディジタル 表示下段	アナログ 出力	パルス 出力	警報 出力	RS-485	
									シリアル仕様	Modbus
000	無	○	○	○	○	○	○	○		
010	電流	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)		
011	R相電流	○	○	○	○	○		○	○	○
012	S相電流	○	○	○	○	○		○	○	○
013	T相電流	○	○	○	○	○		○	○	○
020	線間電圧	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)		
021	R-S線間電圧	○	○	○	○	○		○	○	○
022	S-T線間電圧	○	○	○	○	○		○	○	○
023	T-R線間電圧	○	○	○	○	○		○	○	○
040	電力(+)	○				○				
041	電力(+/-)	○	○	○	○	○		○	○	○
042	電力(-)					○				
080	デマンド電流	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	○ (最大相)	
081	R相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○	○
082	S相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○	○
083	T相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○	○
090	最大デマンド電流		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)			○ (最大相)	
091	R相最大デマンド電流		○	○	○	○			○	○
092	S相最大デマンド電流		○	○	○	○			○	○
093	T相最大デマンド電流		○	○	○	○			○	○
171	電力量 受電				○		○		○	○
220	I o		○	○	○	○		○	○	○
230	I o (最大)		○	○	○	○			○	○
240	I o r		○	○	○	○		○	○	○
250	I o r (最大)		○	○	○	○			○	○
999	終了コード (ENDコード)	○	○	○	○					

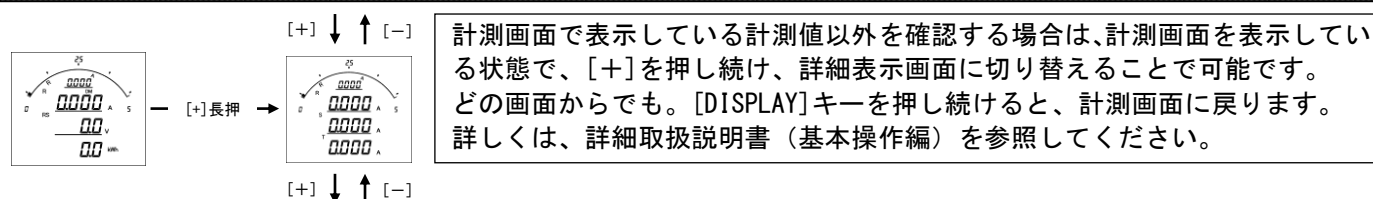
設定初期化



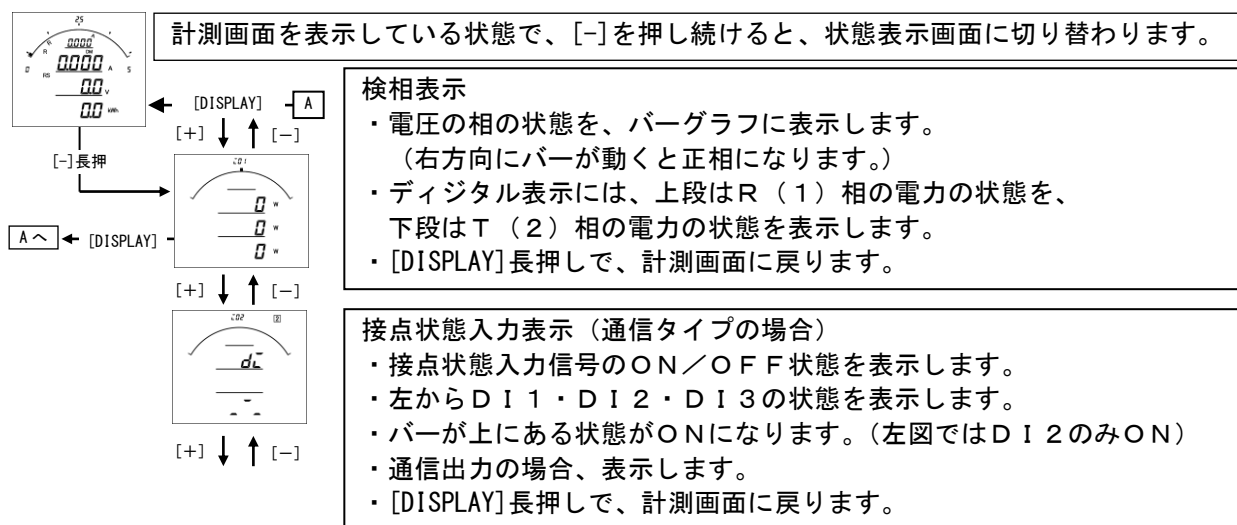
設定値の初期化について

- ・ 設定値の初期化を行うと、内部の設定値が7ページ記載の初期値に戻ります。
- ・ 設定値を初期化すると、各計測値の最大・最小値もリセットされます。
- ・ 電力量については、初期化（0クリア）はされません。
- ・ 各設定値が初期化されますので、現在の設定値を確認、控えた上で初期化を行ってください。

詳細表示について

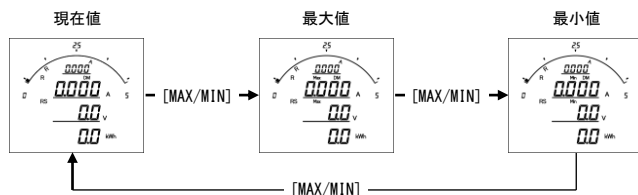


検相機能



最大・最小表示について

計測表示・詳細表示中に、[MAX/MIN]を押すと、最大値・最小値を切替えて表示します。



計測画面を表示している状態で、[RESET]と[MAX/MIN]を同時に押し続けると、全ての計測値の最大値・最小値をリセットします。

テストモード

アナログ出力のテスト及び調整、パルス出力テスト、警報出力テスト、通信のテストが、キー操作で行うことができます。

詳しくは、詳細取扱説明書（基本操作編）を参照してください。

設定値メンテナンス用ツール

専用ソフトをパソコンにインストールし、前面パネル下部のコネクタに専用ケーブルを接続することで、メータ内の設定値の読み込み、書き込みが可能です。

詳しくは、設定値メンテナンス用ツールソフトの取扱説明書を参照してください。

文字表示パターン

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	b	C	d	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	#	\$	/	SP
K	L	n	n	o	P	q	r	s	t	U	v	w	x	y	z	#	\$	/	

品質・性能向上のため、記載内容をお断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。

ハカルプラス 株式会社

URL www.hakaru.jp

本社・工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3-5-11
TEL 06(6300)2112
FAX 06(6308)7766